

埼玉県親善大使レポート

留学期間：令和5年8月～令和6年1月

留学先：カナダ（アルバータ州）

留学先について



カナダは北アメリカ大陸の北部に位置し、広大な国土と多様な文化で知られています。その美しい自然景観や世界的な教育システム、多文化共生の社会など、多くの魅力を持っています。

自然の豊かさ

カナダは広大な自然を誇り、美しい山々、湖、森林が広がっています。ロッキー山脈やナイアガラの滝など、圧倒的な自然の美しさに魅了されます。また、四季折々の景色が楽しめるのも特徴の一つです。

多文化共生の社会

カナダは多様な文化が共存する社会です。世界各国からの移民が多く、異なる文化や言語が交わりあっています。この多様性が豊かな文化と活気ある社会を生み出しています。

高い教育水準

カナダは世界的に高い教育水準を誇ります。質の高い教育システムが整備されており、世界的に先進的な研究や技術開発が行われています。そのため、世界中から多くの留学生がカナダの大学や学校を選びます。

奨学金を利用した6か月間の留学は、多くの魅力的な経験にあふれ、私にとってとても貴重な経験となりました。

カナダでの生活について初めに、学校生活について紹介させていただきます。私がとっていた授業は数学、化学、美術、英語の4つです。留学前は英語を使えること

を前提とした授業に参加することに不安を感じていましたが、いざ参加してみると、数学で扱われる公式や、化学で扱われる元素記号などなじみのある内容が英語で出題されるような状況だったので、理解しやすかったです。美術ももちろん絵をかいたり時には針金を用いて立体アートを作成したり、自由度の高い授業でとても楽しかったです。英語の授業では日本でいう古典のような単元も用意されていて、シェイクスピアのハムレットを読んでクイズに答えました。映画を見てクイズに答えるような授業もあり、楽しく勉強になるものばかりでした。とはいえ英語を第二言語としている私にとってはかなり難しかったです。

カナダは世界的に留学に適した国として知られており、多くの留学生が訪れます。現地の生徒は留学生に慣れており、私も積極的に自分から連絡先を聞いたり、お昼を一緒に食べようと誘ってみたりしました。今でも近況を報告しあうような友達があります。先ほどカナダには留学生が多いと紹介しましたが、私が通っていた学校には私を含め留学生は5人しかいませんでした。留学生を多く受け入れている学校が用意している留学生のための英語のクラス ESL (English as a Second Language) もありませんでした。そういった環境だったからこそ、現地の生徒の輪に溶け込めるようにより積極的になることができたのだと思います。



カナダで出会った友人もとても大切な宝物ですが、特に出会ったホストファミリーや教員の方にとってもよくしていただきました。クリスマスはホストファミリーとゆっくり過ごし、おいしい料理を一緒に食べながら数えきれないほどたくさんのプレゼントをもらいました。特にカエデの葉のデザインに私の名前が書かれたオーダーメイドのネックレスはとても印象深いです。また、誕生日には日本食屋さんに連れて行ってもらいラーメンやお寿司を一緒に食べました。

日本の友達や家族が恋しくなった時に素直に気持ちを打ち明けられたのも、帰国直前にすごく寂しさを感じたのも、あたたかく受け入れてくださったホストファミリーのおかげです。通い始めて学校で1人だった時に気さくに話しかけてくださった先生にも、帰国日に早朝4時から空港に送ってくださった留学プログラムのスタッフさんにも本当に感謝しています。故郷から遠く離れた場所で人の温かさに触れられたことも非常に大きな経験になったと思います。



親善大使として行ったことについて

最後に私が埼玉県親善大使として、埼玉県の魅力を広めるために行った活動について紹介します。初めにホストファミリーには狭山茶のラングドシャを贈りました。小松菜の味がするといわれることもありましたが、逆にその不思議な味に惹かれる人も少なくはなく、美味しいね！と反応をいただくことができました。私の住んでいるエリアでどのようなものが採れるのか興味を示してくれる人が多く、狭山茶のほかにも深谷ネギなどについて紹介もしました。また、狭山茶のラングドシャよりも反応が良かったお菓子は、彩果の宝石で、あっという間に皿の上からなくなってしまい印象深かったです。これから親善大使として留学に行くみなさんはもちろん、そうでない人もお土産に持って行ってみてください。

また、お菓子だけでなく、埼玉県の有名な場所について紹介する取り組みを行いました。カナダに留学中、日本人や日本の興味のある人たちが集うパーティーに参加させていただける機会がありました。そこで出会ったカナダ人の方が川越に訪れたことがあったそうで、埼玉を「発展しているのに昔ながらの伝統文化を大事にしている町」だとほめていただきました。それを機に、川越や私の訪れたことのある長瀬の話、また埼玉のジェーリーグチームの話など、様々な魅力について紹介しました。

最後に

カナダでの生活を通して、新しい環境での生活は挑戦的でしたが、自発性や行動力を身に着ける貴重な機会でもありました。6か月間を充実したものにできたのも、自分のやりたいことに積極的になれたからだと感じます。また、留学に行くと、慣れた土地を離れたからこそわかる私たちのまちの魅力に気づくことができたり、私たちのまちに住んでいない人が感じる魅力を知ることができたりします。このような貴重な経験を糧に、今後も埼玉県の学生として頑張っていきます。